

単位数	2単位	学科・学年・学級	理数科・第3学年・G組
教科書	美術2（光村図書）	副教材等	

1 学習の到達目標

- ・美術の創造的な諸活動を通し美的体験を豊かにし、個性豊かに発想し構想を練ったり、自己の価値観を高め美術に対する見方や感じ方を深めたりする。
- ・主体的に創造的な活動に取り組み感性と美意識を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
前期	4	デザイン (文様デザイン)	色彩	色彩の効果を考える。	ワークシート 授業中の様子 発表と鑑賞の態度 作品
			文様	伝統文様から現代の文様までの特徴を	
			エスキース	アイデアを出し、目的と合わせて再検討をする。	
	5		視覚的に表現する	絵の具などを使用して表現する。	
	6				
	7		プレゼンテーション	自分の作品についてわかりやすく説明をする。 他者の意見を聞き、自分の制作を振り返る。	
	9	映像メディア	映像媒体について 作品鑑賞	映像作品について知る。 作品を鑑賞し、自分の意見を述べる。	
後期	10	卒業制作 (課題研究)	課題設定 スケジュール設定	1年次と今年度の振り返りをし、自身の理解を深めたい分野について研究する。	ワークシート 授業中の様子 発表と鑑賞の態度 作品
			途中確認	自分の制作について振り返る。	
	11		完成・振り返り	自分の作品についてわかりやすく説明をする。 他者の意見を聞き、自分の制作を振り返る。	
	12				

3 評価の観点

関心・意欲・態度	表現方法を工夫しようとする能動的な姿勢で取り組んでいる。
発想や構想の能力	感性や想像力を働かせ、創造的な表現の構想を練っている。
創造的な技能	材料や用具の特性を生かし、工夫して表現している。
鑑賞の能力	作品に対して、自分の意見を述べることができる。

4 評価の方法

作品・ワークシート等の提出物と、授業への参加の様子から総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など）

- ・毎回の授業に集中し、提出物は締め切りに間に合うようにしましょう。欠席が多くなってしまった場合は相談すること。
- ・作品制作は、できあがり美しいかどうかだけではなく、自分がやりたいことを努力して表現することが大切です。
- ・授業中には、周囲の人たちとのコミュニケーションも積極的に取ってください。